

ドイツホストタウン情報

国際交流員 レポート

シュナイダー・パトリック

皆さん、こんにちは！

2018年の8月から文京区オリンピック・パラリンピック担当の国際交流員としてドイツのホストタウン事業(じぎょう)を中心に取り組んでいるシュナイダー・パトリックと申します。

10年前の私を振り返ると、東京で就職(しゅうしょく)することになるとはまったく思いませんでした。

ドイツのニュルンベルク市に生まれ育った私は、高校を卒業後(ごそく)社会福祉(ふくし)関係のボランティアとして1年間大阪にある重度の障がいがある方々の施設(せいせつ)で介助者(かいじょしゃ)として働き、さらに同施設で働きながら留学生として2年間を関西で過ごしました。ドイツに戻った後、日本学の修士課程(しゅうし)を経て卒業し、東京に行(い)くことになりました。



パトリックです！



願いがかなうという言い伝えのスポット「美しの泉(いずみ)」

現在、文京区のホストタウン事業として、ドイツ語講座やドイツの文化を知ってもらう講座やクリスマスマーケットの企画などを行っています。

クリスマスマーケット

ヨーロッパではクリスマスが非常に大切な行事なので、私は去年の12月に帰国しました。クリスマスは宗教的な意味と深いですが、私にとって、宗教よりドイツの様々な場所に住んでいる家族との年に1度の再会の機会なのです。

ニュルンベルクはとても中世的な街で、ニュルンベルク城と伝統的な建物の他、毎年12月に世界中でも有名なクリスマスマーケットがあります。ここでは、伝統的な飲み物と食べ物、手作りのもの、クリスマス飾りなどを販売するテントが並んでいます。毎年約200万のお客様がおとずれるニュルンベルククリスマ



ニュルンベルクのクリスマスマーケット



さまざまな品を売るテントのお店

それはイエスキリストの誕生の場面を表す模型(もけい)もけい)を展示するものです。そして、その生まれたばかりのイエスキリストはキリストキントと呼ばれていますが、一般的にはプロンドの髪(かみ)を持っている女性の天使の姿で想像されています。

マスマーケットの歴史も長いですが、具体的な由来(ゆらい)は不明ですが、300年以上前に初めて現在の名前(キリストキント)レスマーケットと呼ばれていたことになりました。元々(もと)プロンスタント教の習慣で、特に西ドイツと南ドイツではサンタクロースではなく、キリストキントが12月24日に皆にプレゼントを贈ります。昔は各家庭に降誕(こうたん)場面というものが置かれました。

さて、皆さん文京区のクリスマスマーケットにニュルンベルクのキリストキントも来るかもしれませんので、ぜひお越しください。

「文の京・ドイツ文化講座」開講決定！ 4月20日(土)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、文京区はドイツのホストタウンとして、同国との交流を深めるべく、様々な取り組みを行っています。

4月から、スポーツ・音楽・食をはじめとした多様なテーマで、ドイツ文化を紹介するとともに、日本とドイツの特徴や違いなどを学べる講座を開講いたします。ドイツに深い見識を持つ方々や国際交流員(CIR)を講師とし、興味関心のある講座にお気軽に参加できます。

第1回目の4月は、その基調講演として、ドイツ連邦共和国大使館よりホーボルト氏を講師にお迎えし、「ドイツは〇〇!」〜ドイツの実情を多面的に紹介〜と題し、日独の今について様々な角度からお話しいただきます。

【開催日時】4月20日(土)午後2時から午後4時まで

【会場】拓殖大学文京キャンパス

【講師】ホーボルト幸夫氏(ドイツ連邦共和国大使館文化担当)

【対象】文京区内在住・在勤・在学者

【定員】100人(超えた場合は抽選)

【受講料】500円

【申込期間】3月15日(金)から往復はがき又はメール(件名に「ドイツ文化講座」申込と記載)に住所(※在勤者は勤務先名・所在地、在学者は学校名も記載)・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号・メールアドレスと返信用にあて先を明記し、〒112-8555 文京区スポーツ振興課オリンピック・パラリンピック担当へご応募ください。
☎03-5803-1309 メール: b-dondon@city.bunkyo.lg.jp

【締切】4月8日(月)必着

※詳しくは区のホームページをご覧ください。

URL: <https://www.city.bunkyo.lg.jp/bunka/olympic/bunkyoplan/hosttown.html>

文京区ホームページ



ホーボルト幸夫氏

Hallo!
ハロー

Tschüss
テュース



「文の京めぐり」 配付のお知らせ

いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会まで500日を切りました。大会ポスターや都市ボランティアの面接や説明会をはじめ、大会に向けた動きが見えてまいりました。1年前となる今年は各競技で様々な大会なども開催されます。そこで、文京区オリンピック・パラリンピック担当では、区民の皆様により多くの競技や大会について関心を持っていただくために、「文の京めぐり」(啓発冊子)を制作いたしました。カレンダー機能には国内外で開催される主要競技日程を掲載するほか、トップアスリートたちの心に響く言葉のご紹介、区で実施するスポーツや文化・観光プログラムの日程を掲載いたしました。

また、東京2020大会で実施される55競技の会場紹介やカウントダウンも掲載しております。大会までのご自身のレガシーづくりに向けて、活用ください。

3月31日文京区くらまのり会の会場内における「オリンピック・パラリンピックPRブース」より配付を開始いたします。4月1日からはスポーツ振興課窓口(開庁時間内)にて配付いたします。
(※なくなり次第終了)

